

## 【2級・解説】

### リスニング

#### PARTE I (N1 – N4)

---

N 1 c

【正答率】69.7%

M: Mi chiedeva il fotografo come la vogliamo la foto sugli inviti. Mi proponeva delle pose. Per esempio guancia a guancia...

F: Non molto originale. Qualcosa di meno scontato?

M: Entrambi di profilo che ci guardiamo negli occhi?

F: Mmm...

M: Oppure, io di fronte e tu di profilo che mi dai un bacio.

F: Un tantino maschilista, non trovi?

M: Allora al contrario. Tu di fronte e il bacio te lo do io.

F: Mmm... meglio la versione democratica.

M: Cioè?

F: Entrambi di profilo. Che ci guardiamo.

M: Ok, ok, d'accordo. Evviva l'uguaglianza.

【訳】(男)カメラマンが、招待状に載せる写真を僕たちがどんな風にしたいかを僕に聞いてきたよ。彼はいくつかポーズを提案していた。たとえばほほとほほを寄せ合ったもの……。 (女)あまり独創的じゃないわね。何か、それほどありきたりでないものは？ (男)2人とも横顔で、お互いの目を見つめあっているのは？ (女)う〜ん……。 (男)それとも僕は正面、君は横顔で、僕にキスしている。 (女)結構男性中心主義ね、そう思わない？ (男)じゃあその逆。君が正面で、キスは僕が君にする。 (女)う〜ん……。民主主義バージョンの方がいいわ。 (男)というど？ (女)2人とも横顔。私たちは互いに見つめ合っている。 (男)いいよいいよ、分かったよ。平等万歳だ。

N 2 b

【正答率】60.6%

M: Mmm... no, dai, non mi sta bene...

F: Ma almeno provala, no? Come fai a dire che non ti sta bene se prima non te la sei provata, scusa?

【訳】(男)う〜ん……。いや、いいよ、僕には似合わない……。 (女)でもせめて試着しなさいよ？ まずこれを試着してみたのじゃなかったら、あなたに似合わないってどうして言えるの、悪いけど？

#### PARTE III (N9 – N12)

---

N 9 c

【正答率】61.4%

F: Un giorno di questi finisco sotto una bicicletta. Non le vedo!

M: Beh sì, la notte, se non usano le luci...

F: Ma anche di giorno! Quando attraverso, io la guardo la strada, ma la mia attenzione si concentra sulle macchine, mentre ci sono queste bici che arrivano sfrecciando... Le vedo solo all'ultimo momento... Anche oggi, c'è mancato un soffio che non mi investissero!

DOMANDA: Cosa dice?

【訳】(女) 私は近々自転車にひかれるわ。私、自転車が目に入らないの！(男) まあね、そうだね、夜には、彼らがライトを使っていないと……。 (女) でも昼間もよ！横断する時、私は道路を見るけど、私の注意は自動車に集中するの、その一方で、矢のようなスピードでやってくるこうした自転車がいて……。それが私の目に入るのはぎりぎりの瞬間……。今日も、それらが私をひくまであとわずかだったの！

(問) この人は何とっていますか？：

- a) 自転車に乗っていた人をひいたと
- b) 自転車に乗っていた人にひかれたと
- c) 自転車に乗っていた人にひかれそうになったと

N 10 a

【正答率】52.8%

M: Mentre facevano un giro in barca al largo di Maratea, in Basilicata, due turisti romani hanno avvistato tre capodogli che nuotavano tranquillamente. “All’inizio ci siamo sorpresi perché erano davvero grandi, ma abbiamo capito subito che erano pacifici e non c’era niente di cui aver paura”, ha dichiarato uno di loro. Dall’inizio dell’anno, in Italia sono morti sulle nostre spiagge una dozzina di capodogli, tre solo in questo mese. Tra le cause di tale moria vi è, anche, oltre al traffico marittimo e alla pesca, l’ingerimento di materie plastiche, spesso ritrovate nello stomaco degli animali.

Cosa è successo al largo di Maratea?

【訳】(男) バジリカータ州のマラテーアの沖をボートで周遊している時に、ローマ在住の2人の旅行者が、ゆったり泳いでいた3頭のマッコウクジラを見かけました。「彼らは本当に大きかったの、私たちは最初びっくりしたのですが、でもすぐに彼らが大人しくて、何も怖がることはないと分かりました」と彼らの一人ははっきり言いました。年明け以降、イタリアでは12頭ほどのマッコウクジラが国内の海岸で死んでおり、今月だけで3頭です。こうした大量死の原因には、海上交易や漁業に加えて、しばしば動物の胃の中から見つかるプラスチック素材の嚥下があります。

(問) マラテーアの沖で何があったのですか？：

- a) マッコウクジラ3頭が目撃された
- b) マッコウクジラ3頭が捕獲された
- c) マッコウクジラ3頭が死んだ

#### PARTE IV (N13 – N16)

---

N 13 b

【正答率】59.1%

M: Con il nuovo ponte sulla ferrovia, arrivare in Piazza Vespro dalla stazione sarà questione di pochi minuti! Dopo numerosi ritardi, il progetto affidato all’architetto

Buzoni sarà presto realizzato. I lavori avranno inizio a breve e si protrarranno per circa due anni. Per l'inaugurazione si punta alla primavera del 2022, anno che vedrà la nostra città capitale europea della cultura.

【訳】(男) 鉄道に架かる新しい橋で、駅からヴェスプロ広場に着くのは数分になるでしょう！ たび重なる遅延を経て、建築家ブゾーニ氏に委託された計画は近々実現される予定です。工事はまもなく始まり、約 2 年続くでしょう。落成式は、当市が欧州文化首都となる 2022 年の春を目指しています。

この橋の建設工事は:

- a) すでに始まった b) まもなく始まるだろう c) 完了した

N 14 b

【正答率】64.6%

F: Perché mai dovrei essere io a chiedergli scusa? Te l'ho detto e te lo ripeto: non ho nessuna intenzione di farlo! È lui che ha sbagliato! È stato lui a cominciare! Io dopo posso anche perdonarlo, ma tocca a lui fare il primo passo e chiedermi scusa!

【訳】(女) 一体どうして彼に謝るのが私でなくちゃいけないわけ？ このことはあなたにもう言ったし繰り返すけれども、私はそうする気は毛頭ないわ！間違っただのは彼の方なのよ！ 始めたのは彼の方だったの！ 私は後でなら彼を許してあげてもいいけど、でも最初の一步を踏み出して私に謝るべきは彼の方だわ！

女性が全くするつもりがないのは:

- a) 蒸し返すこと b) 彼に謝ること c) 彼を許すこと

## 筆記

### PARTE I (N23 – N43)

---

N 23 b

【正答率】74.8%

【訳】少しだけすみません。この電話に返事したら、すぐにあなたのところに行きます。

【解説】時間の単位「秒」をあらわす *secondo* に *un* をつけると「少しの間」といった意味をあらわすことができますから、b)が適切です。

N 24 c

【正答率】27.6%

【訳】うわっ、メガネが壊れてしまった！ どうしよう？【解説】「私のメガネが壊れた」という意味になれば文脈にあいます。c)の *mi si* を入れると、男性複数の名詞 *gli occhiali* を主語として、再帰形の動詞 *rompersi*「壊れる」を直説法近過去に活用した *si sono rotti* に、メガネの所有者が「私」であることを示す間接補語人称代名詞 *mi* がついた形となり、適切です。なお、「私」が骨折などをしたのであれば、過去分詞をふつうは主語の性・数に一致させつつ、〈*mi sono rotto/a + ~*〉と表現することが可能ですが、ここでは壊れたのがメガネであり、過去分詞もこれに一致していますので、a)は不適切です。

N 25 c

【正答率】66.1%

【訳】家のほうは返事がありません。彼は出かけてしまった可能性があります。いまから携帯電話のほうで呼び出してみましょ。【解説】essere possibile「ありうる」のような、可能性をあらわす述語を持つ非人称構文では、che 以下の従属節の動詞は接続法を用います。「出かけた」という従属節の内容は、基準となる主節の現在の時点より前のことですので、接続法過去を用いるのが適切です。したがって、c)が正解です。

## PARTE II (N44 – N52)

---

N 44 d

【正答率】39.4%

【訳】タイヤがパンクしている！ うわあ、これはなしたよ！【解説】動詞 volere は volerci の形で「必要である、(時間・費用が)かかる」という意味をあらわしますので、volere を 3 人称単数、直説法半過去の活用である d)を入れると、本当に不要な、望ましくないことが起こってしまったといった意味になり、文脈にあいます。なお、ここでの指示代名詞 questa は前出の女性単数の名詞を受けるものではなく、驚きや不平をあらわす表現において中性的に予期せぬものごとなどを指して使われる語です。

N 45 c

【正答率】43.3%

【訳】マリーオとルイージは、性格こそこんなにも違っていますが、若い頃から友情を結び、生涯友だちでした。【解説】他動詞 stringere は、amicizia「友情」を直接補語として「友好関係を結ぶ」という意味をあらわすことができますから、その過去分詞である c)の stretto が正解です。attaccare「結びつける、ゆわえる」、agganciare「結びつける」、cucire「縫い付ける」は、日本語ならば「友情」と合いそうですが、イタリア語の言い回しとしては適切ではありません。

N 46 c

【正答率】51.2%

【訳】君にいたずらをしたかったんだけど、君は引っかからなかったね。【解説】自動詞 cascare は複合時制にするとき助動詞として essere を用いますから、c)を入れると、直説法近過去となります。この動詞は cascarci の形で「わなにはまる、ひっかかる」という意味をあらわし、文脈にあいますから、c)が正解です。

## PARTE III (N53 – N59)

---

【訳】今年もまた、多くの高校生たちにとって、学校が終わろうとしています。2000 年生まれの生徒たちが高校卒業資格試験にさしかかりました。ということは、統計から除外させていただく留年生少々は別として、前世紀に生まれた生徒たちのいない初めての高校卒業資格試験となりますが、前世紀といえば、イタリアにおいて義務教育の定着が見られた世紀でもあります。地質学の一つの紀が去ったかの観があります。60 年代半ばの、私の学校初日について、私には忘れられない思い出があります。当時は、いにしえの机には、ペン先を浸すインク壺がまだついていました。私は好奇心からその一つをひねってはずし、床に落として粉々にし、あたり一面を汚してしまったのです。「あなたはいやらしい悪い子です、外に出なさい！」と先生のカツァニーガ・イオレさんは私にどなりました。学校を出た所で、私は迎えに来ていた母に一

部始終を話し、学校へは「もう二度と」行かないと言ったのですが、母は先生の方が正しいと言いました。もしも教師が自分の生徒に対して思い切って同様の発言をするようなことがあれば、おそらくその件が新聞の一面に載ったり、省庁が視察官を派遣したりするかもしれず、ひょっとして誰かが国会質問をするかもしれません。ですが当時はこれが規則でしたし、どの親も、罰を受けた自分の子供をかばおうなどとは夢にも思わなかったものです。先生には現在のような親称の“tu”ではなく敬称の“Lei”を用いるものでしたし、カツァニーガ先生は確かに厳しい先生でしたが、厳しいといってもそれはその時代の通例の範囲内でのことでした。それにカツァニーガ・イオレさんは彼女の何百人もの生徒のことが好きだったのと同じくらいに私のことが好きでしたし、生徒に教えてくれたのは数や文字、しつけや敬意だけでなく、大人になることもでした。愛する懐かしの 20 世紀の学校は、世の中に出ていくためのひとつの導き手でした。他の子供たちと同じく、私もあそこで自分とは異なるものの発見を体験したり、他人の困難や苦しみを考慮するようになったのです。なぜならお金持ちの子供たちが貧しい家の子供たちと同じクラスにいたり、その逆があったりしたからです。南部出身の、ある極貧の男の子のことを覚えています。誰かがその子をからかっていたところ、先生が私たちを凍りつかせたのです。「貧しい人を決してからかうものではありません！ 決して！」  
(2019 年 6 月 15 日付 [quotidiano.net](http://quotidiano.net) 所載、ミケーレ・ブランビッラ「2019 年高校卒業資格試験、さらば、愛する懐かしの 20 世紀の学校」に加筆)

N 53 a 【正答率】59.1%

【訳】イタリアでは義務教育は 20 世紀に定着した

N 54 b 【正答率】43.3%

【訳】この記事の筆者は自分の学校初日について、おぼろげな記憶を持っている

N 55 a 【正答率】59.1%

【訳】以前彼は子供の頃、インクの容器を落として、それが割れたことがある

PARTE IV

---

N 60

【訳】あなたの(実際のあるいは空想上の)夢の旅:それを描写し、あなたの選択の理由を説明してみてください(150語から180語)。

## 【模範解答例】

Un giorno mi piacerebbe tanto fare un viaggio negli Stati Uniti, perché sono un Paese che mi affascina molto e dove purtroppo non sono ancora stata. Da piccola il fine settimana guardavo film americani con mio padre, che andava spesso negli Stati Uniti per lavoro. Se oggi potessi incontrare i miei attori preferiti piangerei di commozione, perché sono persone che adoro da così tanto tempo. Durante il mio soggiorno lì, mi piacerebbe visitare non solo le località più turistiche, ma anche luoghi dove i turisti di solito non vanno. La cosa però per me più importante, quando viaggio all'estero, è incontrare persone nuove. Quando ero in Italia, ho conosciuto persone belle e interessanti: una donna che era scappata dalla guerra che c'era nel suo Paese, una ragazza coreana innamorata del Giappone, un russo che voleva aprire un ristorante italiano a Mosca e tanti altri. Grazie a loro ho imparato molte cose nuove, ed è per questo che mi piacerebbe tanto fare nuove conoscenze anche negli Stati Uniti. (169 parole)

【訳】私はいつかぜひ米国に旅行してみたいと思っています。なぜなら私をたいへん魅了する国で、残念なことにまだ行ったことがないからです。私は小さい頃、週末には仕事でしばしば米国に行っていた父とアメリカ映画を観たものでした。もし今日私のお気に入りの俳優たちに会えたとしたら、私は感動で泣いてしまうでしょう。彼らは私がこんなにも長い間崇拜している人たちですから。あちらでの私の滞在中には、私は最も観光地的な場所だけでなく、普通観光客が行かない場所をも訪れてみたいです。ですが私にとって外国を旅する時に一番大切なことは、新しい人たちと出会うことです。イタリアにいた時、私はすでに興味深い人たちと知り合いました。自国で起こっていた戦争から逃れてきた女性、日本に恋していた韓国人の女の子、モスクワでイタリア料理店を開きたいと思っていたロシア人男性、その他もろもろ。彼らのおかげで私は多くの新しいことを学びました。私が米国でもぜひ新しい知己を得たいと思っているのはそのためです。(169語)